



この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
このチェアは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

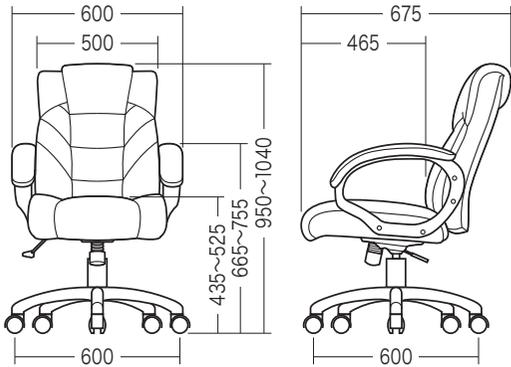
**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの……

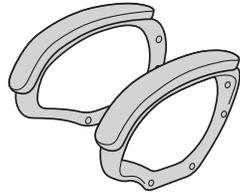
手袋 (組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください)

完成図

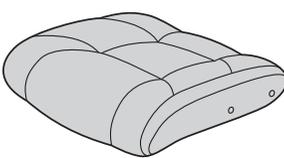


組立て部品

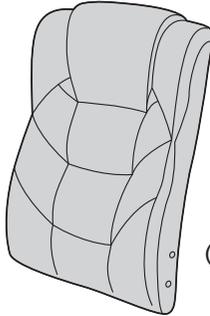
①アームレスト(右)×1個



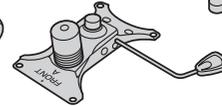
②アームレスト(左)×1個



③座面×1個



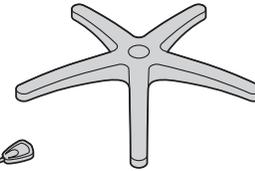
④背もたれ×1個



⑤座面ブラケット×1個

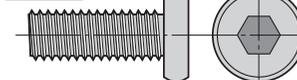


⑥ガスシリンダー
(シリンダーカバー付き)
×1本

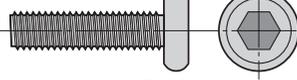


⑦レッグフレーム
×1個

使用ボルト

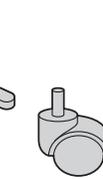


⑨ボルトA×4本 (M8×22)



⑩ボルトB×8本 (M6×25)

⑪キャップ×9個
※うち1個は予備



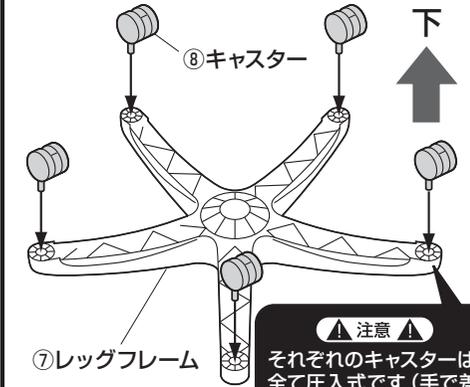
⑧キャスター
×5個



⑫六角レンチ×1本

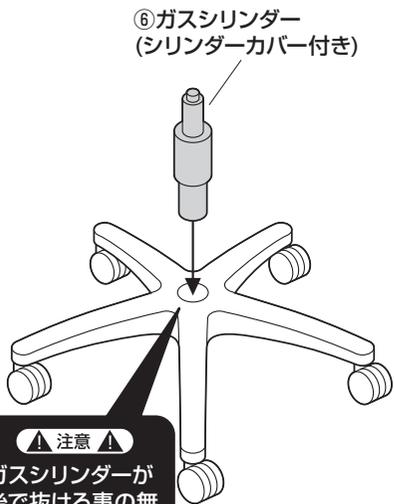
※部品の欠品や破損があった場合は、品番 (150-SNCL011BKなど) と上記の部品番号 (①~⑫) と
部品名 (座面など) をお知らせください。

1 レッグフレームをひっくり返して、キャスターを取付けます。



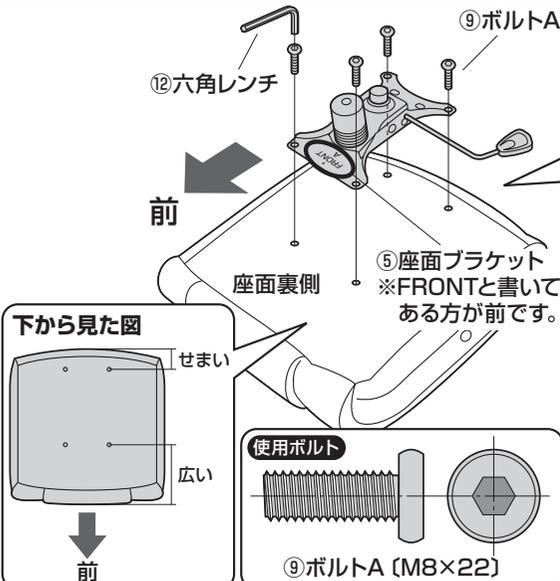
注意
それぞれのキャスターは
全て圧入式です (手で差
し込む)。奥まできちんと差し込
んでください。

2 レッグフレームにガスシリンダーを差し込みます。

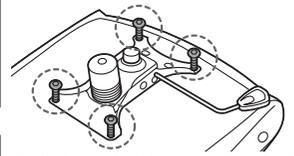


注意
ガスシリンダーが
後で抜ける事の無い
様に、確実に差し
込みます。

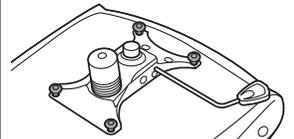
3 座面に座面ブラケットを取付けます。



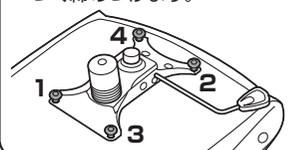
①4本のボルトをゆるく付けます。



②すべてのボルトを均等に少しずつ締め込みます。

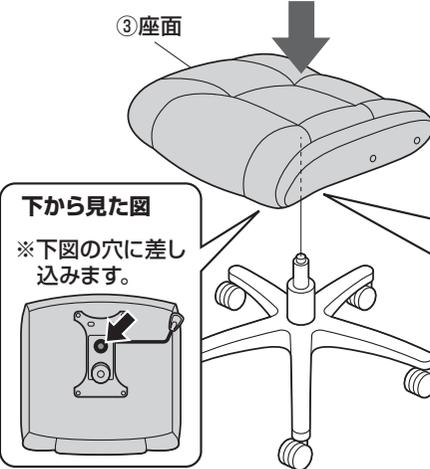


③最後に下図の1,2,3,4の順にきつく締めつけます。

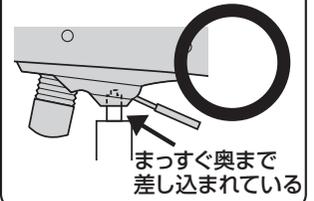
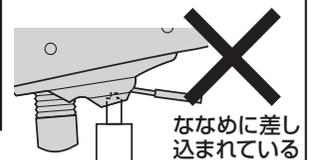


4 座面ブラケットにガスシリンダーを差し込みます。

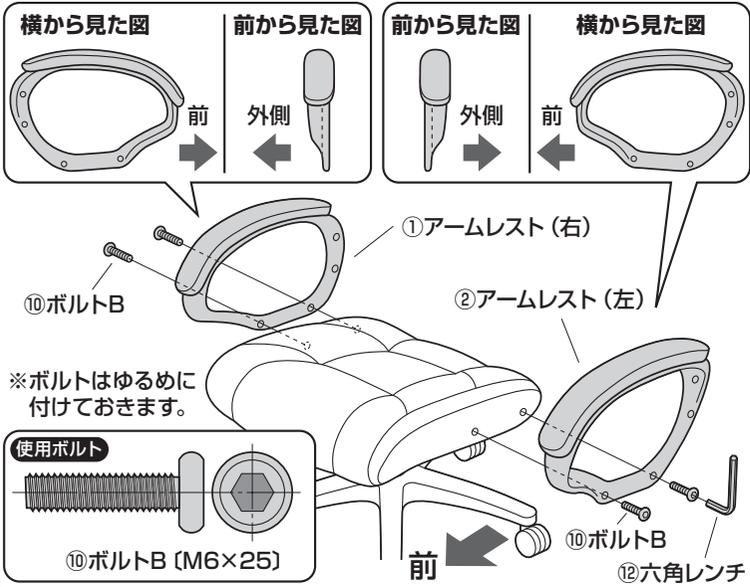
座面に座り、体重を
かけて押し込みます。



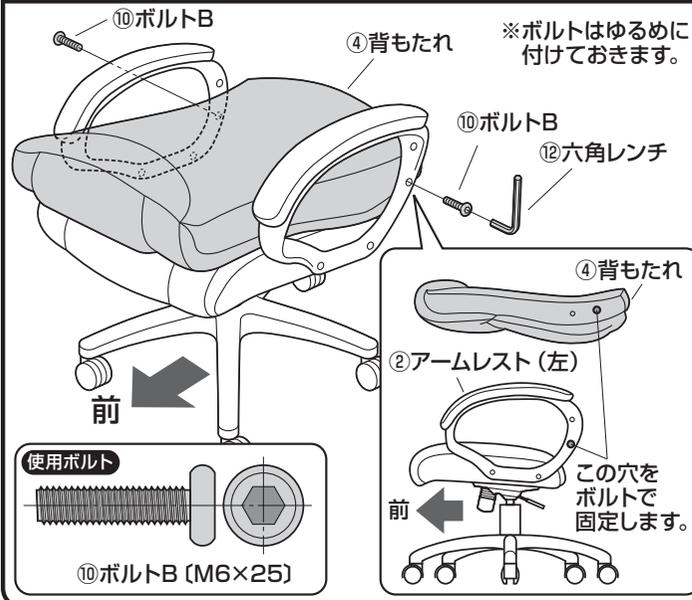
注意
座面ブラケットをガスシリンダーにまっ
すぐ奥まで差し込んでください。
座面ブラケットがななめに差し込まれ
ていると、奥まで差し込まれず、ガス
シリンダーが正常に作動しない場合
があります。



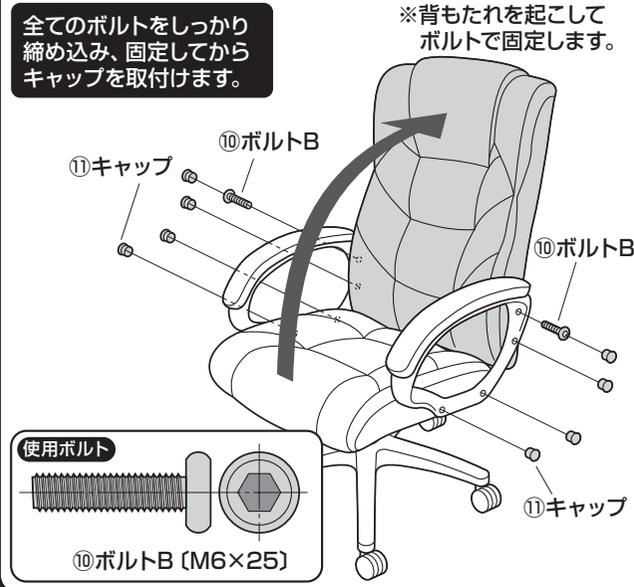
5 座面にアームレストを取付けます。



6 アームレストに背もたれを取付けます。

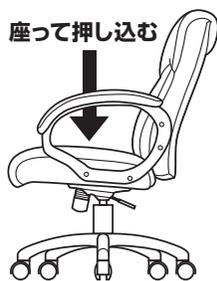


7 背もたれをボルトで固定し、キャップを取付けます。



8 座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んで完成です。

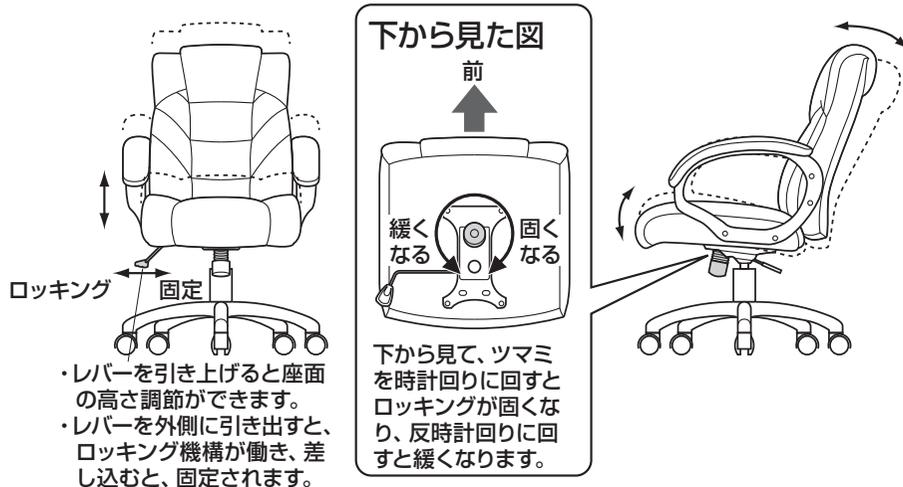
最後に ※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。



※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
 ※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
 ※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。

各部の調節方法

⚠注意⚠ レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。
 正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面ブラケットを差し込み直してください。



チェアの品質表示

外形寸法：幅600×奥行675×高さ950~1040mm
 (座面高さ435~525mm)
 構造部材：座部・背もたれ部/合板、ウレタンフォーム
 肘部/ポリプロピレン、ウレタンフォーム
 脚部・キャスター部/ナイロン
 張り材：PULゼー
 クッション材：ウレタンフォーム

⚠使用上の注意⚠

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面の上に登らないで下さい。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。